

昨日、子どもたちを取り巻く環境が大きく変化しています。各市町においても、認定こども園の開園、預かり保育や長時間保育の実施など、私たちの働く現場でも対応がもとめられています。



とりくみの重点課題

## 22年度 兵教組 専門部三役より 幼稚教育部

います。また、公立幼稚園における園児数が減少している中、配慮が必要となります。これらの問題の解決にむけてとりくむ必要があります。

地域に根ざした就学前教育を支え、子どもたちの豊かな育ちを保障していくため、とりくんでいきたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

伊丹市は2018年度より、幼稚教育推進計画にもとづき、就学前施設の再編計画がすすめられてきました。そして、この4月に市内で4園目のこども園が開園されました。また、幼稚園でも3歳児や預かり保育の実施が3年目となり、状況の大きな変化とともに生じた様々な課題にとりくんでいく時期にきています。

が、子どもたち一人ひとりの学びや育ちを保障し、よりよい幼稚教育の充実にむけて、皆さんと力を合わせています。

**外間知里部長（伊丹）**



てがんばっていきたいと思いません。よろしくお願いいたします。

る環境を守るために、皆さんの力を借りながらとりくんでいきたいと思います。よろしくお願いいた

**西村麻子副部長（西宮）**

**西村麻子副部長（西宮）**

てがんばっていきたいと思いません。よろしくお願いいたします。

**西村麻子副部長（西宮）**

ひょうご教育フェスティバル（第72次兵庫県教育研究集会） プレフェスティバル

**子どもと親の劇場**  
劇団道化座 公演  
**10/30(日)**  
13:00 開場 / 14:00 開演

<場所>稻美町文化会館 コスモホール  
加古郡稻美町国安1286-1

上演協力金：小中学生 500円・おとな 1,000円

(幼稚園では座席が必要な方は有料となります)

\*上演協力金は、当日、会場でお支払いください。受付で、入場券と引き換えさせていただきます。

申込先：兵庫県教職員組合（担当 藤井）TEL：078-241-2345 FAX：078-242-5569

E-mail : hyoukyoukenkyusyu@htu.or.jp (電話でのお申し込みは平日の 10:00~16:00)

①電話・FAX・E-mail のいずれかの方法でお申し込みください。【〆切 10月7日(金)】

②当日の受付も可ですが、定員を超えた場合は、事前にお申し込みいただいた方を優先させていただきます。

③上演中の写真および動画撮影、録音はご遠慮ください。

④新型コロナウイルス感染症対策として、マスクの着用、入口での検温、手指消毒をお願いします。発熱等、体調がすぐれない場合は、入場をお控えください。

⑤間隔を空けてお座りください。全席、自由席です。

⑥感染状況によって公演および内容を変更する場合がありますが、ご了承ください。

⑦上演終了後、体験教室（無料）をおこないます。希望される方は、下記の申込書を参照にお申し込みください。

【体験教室について】  
(1)ステージに上がって、役者さんとともに、劇の1シーンを再現します。  
(2)対象：3歳以上のお子さん  
(3)募集人数：20人まで（応募者多数の場合は抽選させていただき、該当の保護者の方に連絡させていただきます）

モンゴルの広い草原に、スーコーという少年が、おばあさんと仲良く暮らしていました。ある日のことです。スーコーは草原でけがをした白い子馬を見つけました。つれで帰り、お話を治してきました。スーコーは、その子馬に「スピカ」という名前をつけました。スーコーはスピカは兄弟のように仲良になりました。

ある年のことです。たいまつ祭りの呼び物「くらべ馬のかけっこ」にスーコーとスピカが当選することになりました。領主ハイロウのひきょうな悪巧みがあるとも知らず、スーコーとスピカは……。

△主 催 ひょうご芸術文化センター 兵庫県教職員組合  
△後 援 兵庫県民大会 明石市教育委員会 加古川市教育委員会 三木市教育委員会 神戸市教育委員会 播磨町教育委員会 西脇市教育委員会 多可町教育委員会 加西市教育委員会 神戸市教育委員会 兵庫県小学校長会 兵庫県中学校長会 兵庫県PTA協議会 東播磨地区 北播磨地区各PTA協議会 日本労働組合総連合会兵庫県連合会はか

あんしん むすぶ  
教職員共済

自動車共済

全コース・全等級で

「公務使用中」の事故は等級ダウンなし!

さらに、補償充実コース・6等級以上で

「通勤中」の事故も等級ダウンなし!

※「通勤中」は1共済期間中1回のみ。

くるま通勤の方、必見!



## 第二回地域組合 三役合同会議



8月28日、ラッセホールにて兵教組第2回地域組合三役合同会議を開催した。冒頭、森戸中央執行委員長によるあいさつがあつた。その後、小西書記長による経過と情勢の報告があり、つづいて秋季・年末闘争へむけた具体的なとりくみの方針が提案され、一致で可決された。満場



発行所 神戸市中央区中山手通4丁目10-8  
兵庫県教職員組合  
発行人 兵庫県教職員組合  
代表者 戸卓也 健  
編集人 小林  
電話 050(3538)2346  
1部15円 年定価360円  
(組合員の購読料は)  
(組合費の中に含む)

2022/9・1  
No.2054

青年部サマーセミナー  
参加者感想

たつの市立小学校  
稻岡 蓮人  
5年  
「初めて立った妹」

自分の足で  
しっかりと  
笑いながら  
手をパチパチとたたい  
そのまま座り込んでしまつた  
まだ歩けない  
でも、ほほえんで笑う  
ぼくも一しょにニコリ  
いつになつたら歩けるかな  
つかまり立ち 伝い歩き

今は、歩く練習中  
そばにはママが用意した  
初めての新しいくつが待っている  
早く妹と、一しょに手をつないで歩きたい  
早い妹と、一しょに手をつないで歩きたい

教職員のためにつくられた特色ある制度

【お問い合わせ・資料請求は】

厚生労働省認可

教職員共済生活協同組合  
兵庫県事業所

TEL:078-221-9730

〒650-0004  
神戸市中央区中山手通4-10-8 ラッセホール4F



まずはお気軽に  
資料請求を♪



■この広告は、教職員共済の自動車共済の概要を説明したものです。  
■ご契約にあたっては必ずパンフレットおよび重要事項等説明書(契約概要・注意喚起情報)をご覧いただき、制度内容をご確認ください。承21-56-02(2107) イメージキャラクターあむりん



▲A班・防災

今年度の青年部サマーセミナーは、例年と異なる形での開催となり、一日目はオンラインで、二日目は神戸ラツセホールに集合してとともに時間を過ごしました。

二日目の分科会では、「防災」をテーマに「ロープワーク」「避難所運営ゲーム」「防災クロスロード」をおこない、防災の知識と交流を深めることができました。素敵な仲間と出会い、二学期にむけての活力をいただけた会となりました。

また、実行委員という貴重な体験もさせていただき、よい思い出となりました。二日間ありがとうございました。

二日間ありがとうございました。

はじめて青年部サマーセミナーに参加しました。知っている人がいない中での参加はとても緊張しましたが、リーダーさんをはじめ、同じグループの方々に声をかけていただき楽しい二日間になりました。印象残っているのは、二日目です。分科会では、同じグループで洗濯ばさみを使つていろいろなものを表現しました。「そんな方法もあるのか！」と新しいやり方を学び、それを真似でまた違う物を表現していく。そのサイクルが自分の授業でも生み出せたら子どもたちはわくわくするだろうなと思いました。午後の分散会

は、違った地域の方と交流して学校でどんな風に自分の意見を発信するのか、大規模校と小規模校の違い、職種を超えての連携など、様々な視点から仕事をつけて考えることができます。また、先輩に言われて加入了ましたが、組合や青年部について、全然知らないことを執行部の方に教えていただいたらしく、サマーセミナーをどんな風に宣伝したらみんなが行きたいと思えるかを考えたりす

ます。また、参加された方々のそれぞれの課題や考え方、想いにふれることができました。他地区の実情を知り、悩みや学びを共有することで、教員としての視野を広げることができたと思います。このサマーセミナーでの経験や出会った縁を大切につなげ、広げなければと思います。

今年度のサマーセミナーは、オンラインでの講座を合わせた形での開催となりました。しかし、感染症の影響もあり、同世代の仲間と話ができる機会が少なかったと感じました。そこで、この二日間で感じたことは二つあります。一つめは、「組合の大切さ」です。私は、今年度初めてサマーセミナーに参加しました。この二日間で感じたことは二つあります。一つめは、『組合の大切さ』です。参加する前は、「組合って何のためにあるんやろ?」と思ったのですが、参加するため、働きやすい人との「つながり」をもつたためにあるものだと感じています。二つめは、「つながりの大切さ」です。たくさんの青年部の方と話をすることができ、同じようにがんばっている仲間がいるこ

とに気がつきました。その「つながり」を感じながら、またがんばっていきたいと思いました。実行委員の皆さん、素敵なサマーセミナー企画・運営していただきありがとうございました。

今年度の青年部サマーセミナーは、宿泊は伴わず、例年とは異なる形での開催でしたが、充実した二日間を過ごすことができました。一回はオンラインでの開催、二回はラツセホールに集まり、「SDGs」について、グループの仲間と体験を通して学びました。子どもたちが意欲的



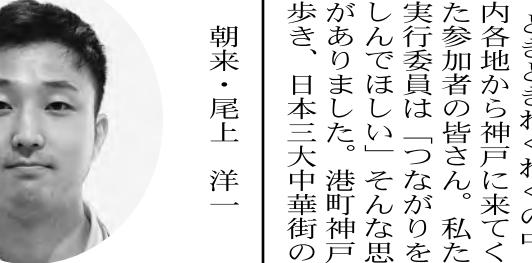
7月30日から2日間、青年部サマーセミナーを開催した。県内各地域組合から参加した青年部員約80人は、「今後の兵庫の教育を担うのは私たち青年部だ」という想いを共有しながら、「子どもたちにとつてわかる授業・たのしい学校園所」の実現をめざして、同じ思いをもつた仲間とのつながりを深めた。



西宮・梶屋 弥佑



▲B班・アート

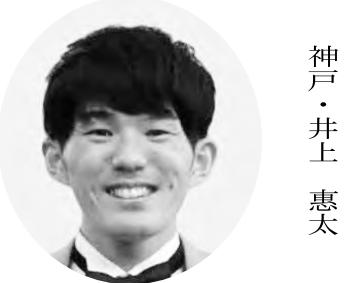


朝来・尾上 洋一

では、違った地域の方と交流して学校でどんな風に自分の意見を発信するのか、大規模校と小規模校の違い、職種を超えての連携など、様々な視点から仕事をつけて考えることができます。また、先輩に言われて加入了ましたが、組合や青年部について、全然知らないことを執行部の方に教えていただきました。しかし、感染症の影響もあり、同世代の仲間と一緒に話ができる機会が少なかったと感じました。そこで、この二日間で感じたことは二つあります。一つめは、「組合の大切さ」です。私は、今年度初めてサマーセミナーに参加しました。この二日間で感じたことは二つあります。一つめは、『組合の大切さ』です。参加する前は、「組合って何のためにあるんやろ?」と思っていたのですが、参加するため、働きやすい人との「つながり」をもつたためにあるものだと感じています。二つめは、「つながりの大切さ」です。たくさんの青年部の方と話をすることができ、同じようにがんばっている仲間がいるこ

とに気がつきました。その「つながり」を感じながら、またがんばっていきたいと思いました。実行委員の皆さん、素敵なサマーセミナー企画・運営していただきありがとうございました。

今年度の青年部サマーセミナーは、宿泊は伴わず、例年とは異なる形での開催でしたが、充実した二日間を過ごすことができました。一回はオンラインでの開催、二回はラツセホールに集まり、「SDGs」について、グループの仲間と体験を通して学びました。子どもたちが意欲的



神戸・井上 恵太



佐用・山根 由子

一つ、南京町に行きました。後半はカードゲームやブロックゲームで交流会。おのずと会話が弾む参加者の皆さん。実行委員で顔を見合せて「よかつたね」その後はカードゲームやブロックゲームで交流会。本当にありがとうございました。参加者の皆さん。本当にありがとうございました。

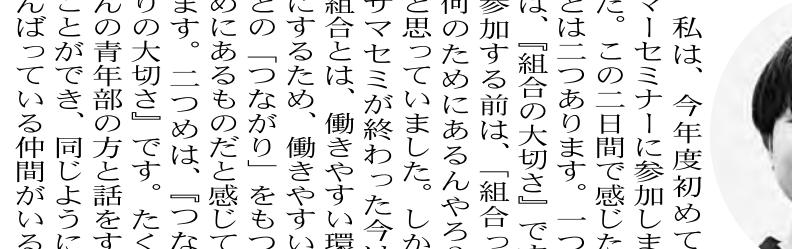
今年度は例年と異なる形での開催となり、一日目はオンラインで、二日目は神戸ラツセホールに集合してとともに時間を過ごしました。

二日目の分科会では、「防災」をテーマに「ロープワーク」「避難所運営ゲーム」「防災クロスロード」をおこない、防災の知識と交流を深めることができました。素敵な仲間と出会い、二学期にむけての活力をいただけた会となりました。

また、実行委員という貴重な体験もさせていただき、よい思い出となりました。二日間ありがとうございました。

はじめて青年部サマーセミナーに参加しました。知っている人がいない中での参加はとても緊張しましたが、リーダーさんをはじめ、同じグループの方々に声をかけていただき楽しい二日間になりました。印象残っているのは、二日目です。分科会では、同じグループで洗濯ばさみを使つていろいろなものを表現していました。「そんな方法もあるのか！」と新しいやり方を学び、それを真似でまた違う物を表現していく。そのサイクルが自分の授業でも生み出せたら子どもたちはわくわくするだろうなと思いました。午後の分散会

は、オンラインでの講座を合わせた形での開催となりましたが、実施した二日間を過ごすことができました。感染症の影響もあり、同世代の仲間と一緒に話ができる機会が少なかったと感じました。そこで、この二日間で感じたことは二つあります。一つめは、「つながりの大切さ」です。私は、今年度初めてサマーセミナーをとるショーンをとるコミュニケーションをとりました。一同は、同世代の仲間と一緒に話ができる機会が少なかったと感じました。そこで、この二日間で感じたことは二つあります。一つめは、「組合の大切さ」です。参加する前は、「組合って何のためにあるんやろ?」と思っていたのですが、参加するため、働きやすい人との「つながり」をもつたためにあるものだと感じています。二つめは、「つながりの大切さ」です。たくさんの青年部の方と話をすることができ、同じようにがんばっている仲間がいるこ



今年度のサマーセミナーは、オンラインでの講座を合わせた形での開催となりましたが、実施した二日間を過ごすことができました。感染症の影響もあり、同世代の仲間と一緒に話ができる機会が少なかったと感じました。そこで、この二日間で感じたことは二つあります。一つめは、「つながりの大切さ」です。私は、今年度初めてサマーセミナーをとりました。一同は、同世代の仲間と一緒に話ができる機会が少なかったと感じました。そこで、この二日間で感じたことは二つあります。一つめは、「組合の大切さ」です。参加する前は、「組合って何のためにあるんやろ?」と思っていたのですが、参加するため、働きやすい人との「つながり」をもつたためにあるものだと感じています。二つめは、「つながりの大切さ」です。たくさんの青年部の方と話をすることができ、同じようにがんばっている仲間がいるこ



今年度のサマーセミナーは、オンラインでの講座を合わせた形での開催となりましたが、実施した二日間を過ごすことができました。感染症の影響もあり、同世代の仲間と一緒に話ができる機会が少なかったと感じました。そこで、この二日間で感じたことは二つあります。一つめは、「つながりの大切さ」です。私は、今年度初めてサマーセミナーをとりました。一同は、同世代の仲間と一緒に話ができる機会が少なかったと感じました。そこで、この二日間で感じたことは二つあります。一つめは、「組合の大切さ」です。参加する前は、「組合って何のためにあるんやろ?」と思っていたのですが、参加するため、働きやすい人との「つながり」をもつたためにあるものだと感じています。二つめは、「つながりの大切さ」です。たくさんの青年部の方と話をすることができ、同じようにがんばっている仲間がいるこ



7月30日から2日間、青年部サマーセミナーを開催した。県内各地域組合から参加した青年部員約80人は、「今後の兵庫の教育を担うのは私たち青年部だ」という想いを共有しながら、「子どもたちにとつてわかる授業・たのしい学校園所」の実現をめざして、同じ思いをもつた仲間とのつながりを深めた。

二日目の分科会では、「防災」をテーマに「ロープワーク」「避難所運営ゲーム」「防災クロスロード」をおこない、防災の知識と交流を深めることができました。素敵な仲間と出会い、二学期にむけての活力をいただけた会となりました。

また、実行委員という貴重な体験もさせていただき、よい思い出となりました。二日間ありがとうございました。

はじめて青年部サマーセミナーに参加しました。知っている人がいない中での参加はとても緊張しましたが、リーダーさんをはじめ、同じグループの方々に声をかけていただき楽しい二日間になりました。印象残っているのは、二日目です。分科会では、同じグループで洗濯ばさみを使つていろいろなものを表現していました。「そんな方法もあるのか！」と新しいやり方を学び、それを真似でまた違う物を表現していく。そのサイクルが自分の授業でも生み出せたら子どもたちはわくわくするだろうなと思いました。午後の分散会

は、違った地域の方と交流して学校でどんな風に自分の意見を発信するのか、大規模校と小規模校の違い、職種を超えての連携などを教えていただきました。組合や青年部について、全然知らないことを執行部の方に教えていただきました。しかし、感染症の影響もあり、同世代の仲間と一緒に話ができる機会が少なかったと感じました。そこで、この二日間で感じたことは二つあります。一つめは、「つながりの大切さ」です。私は、今年度初めてサマーセミナーをとりました。一同は、同世代の仲間と一緒に話ができる機会が少なかったと感じました。そこで、この二日間で感じたことは二つあります。一つめは、「組合の大切さ」です。参加する前は、「組合って何のためにあるんやろ?」と思っていたのですが、参加するため、働きやすい人との「つながり」をもつたためにあるものだと感じています。二つめは、「つながりの大切さ」です。たくさんの青年部の方と話をすることができ、同じようにがんばっている仲間がいるこ

とに気がつきました。その「つながり」を感じながら、またがんばっていきたいと思いました。実行委員の皆さん、素敵なサマーセミナー企画・運営していただきありがとうございました。

今年度の青年部サマーセミナーは、宿泊は伴わず、例年とは異なる形での開催でしたが、充実した二日間を過ごすことができました。感染症の影響もあり、同世代の仲間と一緒に話ができる機会が少なかったと感じました。そこで、この二日間で感じたことは二つあります。一つめは、「つながりの大切さ」です。私は、今年度初めてサマーセミナーをとりました。一同は、同世代の仲間と一緒に話ができる機会が少なかったと感じました。そこで、この二日間で感じたことは二つあります。一つめは、「組合の大切さ」です。参加する前は、「組合って何のためにあるんやろ?」と思っていたのですが、参加するため、働きやすい人との「つながり」をもつたためにあるものだと感じています。二つめは、「つながりの大切さ」です。たくさんの青年部の方と話をすることができ、同じようにがんばっている仲間がいるこ

とに気がつきました。その「つながり」を感じながら、またがんばっていきたいと思いました。実行委員の皆さん、素敵なサマーセミナー企画・運営していただきありがとうございました。

今年度の青年部サマーセミナーは、宿泊は伴わず、例年とは異なる形での開催でしたが、充実した二日間を過ごすことができました。感染症の影響もあり、同世代の仲間と一緒に話ができる機会が少なかったと感じました。そこで、この二日間で感じたことは二つあります。一つめは、「つながりの大切さ」です。私は、今年度初めてサマーセミナーをとりました。一同は、同世代の仲間と一緒に話ができる機会が少なかったと感じました。そこで、この二日間で感じたことは二つあります。一つめは、「組合の大切さ」です。参加する前は、「組合って何のためにあるんやろ?」と思っていたのですが、参加するため、働きやすい人との「つながり」をもつたためにあるものだと感じています。二つめは、「つながりの大切さ」です。たくさんの青年部の方と話をすることができ、同じようにがんばっている仲間がいるこ

